

【実施計画】

番 号	3-3-1
-----	-------

改革の視点	3 人 間		基本的な方向	3 市民との協働の推進	
実施計画項目	1 協働事業市民提案制度の推進			改善の視点	ツール(道具・手法・手段を見直す)
内 容	行政が独占的に「公」を担うのではなく、NPOや企業等異なる特性を持つ地域の多様な主体が、自立・連携して、社会全体の公共サービスの充実を図る「新しい公共」の創出が求められていることから、協働事業市民提案制度の推進を図る。			担当課所	地域コミュニティ課
達成目標			評価の手法		
【市民提案による協働事業の推進】 市民と行政との協働による事業提案を受け、その実施を図るとともに、協働に係る推進体制の整備を図る。			【意見交換会の実施】 市民団体と行政との意見交換会を開催し、評価シートを活用した協働事業に関する点検・評価を実施する。  【市民提案数】 協働事業市民提案制度への提案数及び内容により検証する。		
年 度	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)
実施スケジュール					
評価の時期		○	○	○	○
目標の内容	市民提案募集	市民提案募集	市民提案募集	市民提案募集	市民提案募集
平成22年度までの主な推進状況	平成19年度から市民と行政の協働にふさわしい事業アイデアを募集する「協働事業市民提案制度」が創設され、平成22年度(平成23年度実施分)まで当該事業が継続される。平成21年度は、平成20年度に採択された8事業が実施され、平成22年度に市と実施団体との間で意見交換が行われた。				

【取組結果】

年 度	担当課所	取組内容、見直し効果等の説明	進捗率(金額等)
平成23年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)		
	担当課所	平成22年度に見直しを行った「協働事業推進のためのガイドライン(改訂版)」に基づき、ガイドラインの啓発や実施団体と事業担当課などによる意見交換会を開催し、また、協働事業市民提案制度による募集(平成24年度実施)などを行った。募集結果は、7件の企画提案に対し、7事業とも事業化が決定した。	ガイドラインに基づく実施状況100%
平成24年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)		
	担当課所	「協働事業推進のためのガイドライン(改訂版)」に基づき、ガイドラインの啓発や協働事業市民提案制度・提案募集に関する説明会等を開催し、今年度の提案募集(平成25年度実施)を実施した。5件の企画提案の応募があり、5件全ての事業化が決定した。	ガイドラインに基づく実施状況100%
平成25年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)		
	担当課所	「協働事業推進のためのガイドライン(改訂版)」に基づき、ガイドラインの啓発や協働事業市民提案制度・提案募集に関する説明会等を開催し、今年度の提案募集(事業の実施は、平成26年度)を実施した。 12件の企画提案の応募があり、6件の事業化が決定したほか、事業担当課が実施する事業として、事業内容を再構築し、拡充して取り組む2件の事業が決定した。	ガイドラインに基づく実施状況100%
平成26年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)		

新居浜市行政改革大綱2011

	担当課所	「協働事業推進のためのガイドライン(改訂版)」に基づき、ガイドラインの啓発や協働事業市民提案制度・提案募集に関する説明会等を開催し、今年度の提案募集(事業の実施は、平成27年度)を実施した。 9件の企画提案の応募があり、8件の事業化が決定した。	ガイドラインに基づく実施状況100%
平成27年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)		
	担当課所	「協働事業推進のためのガイドライン(改訂版)」に基づき、ガイドラインの啓発や協働事業市民提案制度・提案募集に関する説明会等を開催し、今年度の提案募集を実施した。 12件の企画提案の応募があり、5件の事業化(事業実施は、平成28年度)が決定した。	ガイドラインに基づく実施状況100%